



新潟ふれ愛プラザ 〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1 (JR亀田駅東口より5分)

第54回新潟県身体障害者福祉大会、2年ぶりに開催



想いを込めて大会宣言を読む宮川千代子さん (阿賀町)

新型コロナウイルス禍で昨年中止となった新潟県身体障害者福祉大会が、2年ぶりにANAクラウンプラザホテル新潟で開催されました。

今年度は功労者7名、自立更生者1名、結婚30年以上夫または妻が障害者4名の方々が表彰され、共生社会の実現と連合会の組織強化等が盛り込まれた大会宣言案が採択されると、場内は万感の拍手に包まれました。

後半は、長岡市身障連よりコロナ禍での団体活動における創意工夫を学び、多くの質疑が飛び交うなか盛況のうちに閉幕しました。(関連記事P7)



障害者交流センターふれ愛だより	p3
聴覚障害者情報センターだより	p4
社会参加推進センターだより	p5
県身連だより(公益自主事業)	p6~7

発行
 (福)新潟県身体障害者団体連合会
 理事長 立川厚太郎

電話 025-381-1474
 FAX 025-381-1478
 E-mail:kenshinren@n-fureaiplaza.com
 http://kenshinren.n-fureaiplaza.com

印刷 株式会社新潟印刷

令和2年度 法人総体の事業の概要

新潟ふれ愛プラザ第4期指定管理期間の2年目にあたる令和2年度は、新型コロナウイルスの影響による臨時休所や、利用人数の制限、教室・大会・イベント等の中止・延期等を余儀なくされる1年となりました。引き続き感染予防対策を徹底し、安心・安全な施設運営に努めてまいります。

資金収支計算書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日) (単位：円)

	勘定科目			
	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入			
	県受託事業収入	165,770,000	160,988,198	4,781,802
	その他の事業収入	229,777	168,527	61,250
	会費収入	1,165,000	1,161,800	3,200
	負担金収入	18,287,000	16,575,019	1,711,981
	経常経費寄附金収入	28,000	28,153	△153
	受取利息配当金収入	38,000	8,778	29,222
	その他の収入	6,594,000	6,415,753	178,247
	事業活動収入計(1)	192,111,777	185,346,228	6,765,549
	人件費支出	102,100,000	100,333,989	1,766,011
事業費支出	61,841,777	49,357,958	12,483,819	
事務費支出	28,936,000	26,311,526	2,624,474	
事業活動支出計(2)	192,877,777	176,003,473	16,874,304	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△766,000	9,342,755	△10,108,755	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)			
	支出			
	施設整備等支出計(5)			
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
その他の活動による収支	収入			
	その他の活動収入計(7)			
	積立資産支出	355,000	273,006	81,994
	その他の活動による支出	22,000	21,715	285
	その他の活動支出計(8)	377,000	294,721	82,279
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△377,000	△294,721	△82,279
	予備費支出(10)	500,000	500,000	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△1,643,000	9,048,034	△10,691,034
	前期末支払資金残高(12)	121,696,463	121,696,463	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	120,053,463	130,744,497	△10,691,034

事業活動計算書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日) (単位：円)

	勘定科目			
	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
サービス活動増減の部	収益			
	県受託事業収益	160,988,198	162,941,478	△1,953,280
	その他の事業収益	168,527	2,080,849	△1,912,322
	会費収益	1,161,800	1,278,800	△117,000
	負担金収益	16,575,019	16,861,468	△286,449
	経常経費寄附金収益	28,153	3,924	24,229
	サービス活動収益計(1)	178,921,697	183,166,519	△4,244,822
	人件費	100,603,989	100,204,508	399,481
	事業費	49,357,958	56,815,203	△7,457,245
	事務費	26,311,526	25,727,873	583,653
減価償却費	120,312	293,932	△173,620	
国庫補助金等特別積立金取崩額		△110,532	110,532	
サービス活動費用計(2)	176,393,785	182,930,984	△6,537,199	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,527,912	235,535	2,292,377	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	8,778	5,016	3,762
	その他のサービス活動外収益	6,415,753	8,714,883	△2,299,130
	サービス活動外収益計(4)	6,424,531	8,719,899	△2,295,368
	費用			
その他のサービス活動外費用	21,715		21,715	
サービス活動外費用計(5)	21,715		21,715	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	6,402,816	8,719,899	△2,317,083	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	8,930,728	8,955,434	△24,706	
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)			
	費用			
特別費用計(9)				
特別増減差額(10)=(8)-(9)				
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	8,930,728	8,955,434	△24,706	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	121,958,002	113,005,846	8,952,156
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	130,888,730	121,961,280	8,927,450
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)	3,006	3,278	△272
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	130,885,724	121,958,002	8,927,722

貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

(単位：円)

勘定科目	資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	154,723,678	137,282,345	17,441,333	流動負債	23,979,181	15,585,882	8,393,299
現金預金	153,039,841	135,939,182	17,100,659	事業未払金	19,203,501	12,799,327	6,404,174
事業未収金	1,526,813	1,179,017	347,796	預り金	3,428,558	1,522,617	1,905,941
立替金	76,024	84,646	△8,622	職員預り金	1,347,122	1,263,938	83,184
前払金	81,000	79,500	1,500	固定負債	1,743,000	1,491,000	252,000
固定資産	43,321,268	43,186,574	134,694	退職給付引当金	1,743,000	1,491,000	252,000
基本財産	10,000,000	10,000,000		負債の部合計	25,722,181	17,076,882	8,645,299
定期預金	10,000,000	10,000,000		純資産の部			
その他の固定資産	33,321,268	33,186,574	134,694	基本金	10,000,000	10,000,000	
器具及び備品	25,262	52,802	△27,540	第一号基本金	10,000,000	10,000,000	
ソフトウェア	115,965	208,737	△92,772	その他の積立金	31,437,041	31,434,035	3,006
退職給付引当資産	1,743,000	1,491,000	252,000	人件費積立金	19,389,691	19,387,879	1,812
人件費積立預金	19,389,691	19,387,879	1,812	修繕積立金	8,817,206	8,816,316	890
修繕積立預金	8,817,206	8,816,316	890	備品等購入積立金	127,426	127,426	
備品等購入積立預金	127,426	127,426		運用財産積立金	3,102,718	3,102,414	304
運用財産積立預金	3,102,718	3,102,414	304	次期繰越活動増減差額	130,885,724	121,958,002	8,927,722
				(うち当期活動増減差額)	8,930,728	8,955,434	△24,706
資産の部合計	198,044,946	180,468,919	17,576,027	純資産の部合計	172,322,765	163,392,037	8,930,728
				負債及び純資産の部合計	198,044,946	180,468,919	17,576,027

新潟県障害者交流センター ふれ愛だより

TEL 025-381-8110 FAX 025-381-1478 URL <http://kouryu.n-fureaiplaza.com/> MAIL kouryu@n-fureaiplaza.com

永田 務（交流センター職員／マラソン）・山田 美幸（WS新潟／競泳）

祝 東京2020パラリンピック出場決定!!

永田、本番に向け始動!!

6月3日～14日まで一次合宿として妙高高原で合宿を行いました。6月中は妙高高原の坂道や標高1400mの笹ヶ峰高原でマラソンに向けての脚づくり、体づくりをしていこうと考えています。

この合宿中は練習パートナーとして高田自衛隊一愛知製鋼—SUBARUで競技を続けてきた私の自衛隊時代の同期と練習をしています。そんな同期、37歳のおっさん二人で頑張っています。苦しい練習の後の達成感やいろんな方々に協力していただきやれている合宿、幸せでなりません。

これから気温も上がり、練習も大変になると思いますが今の時間を存分に楽しもうと思います。

応援よろしくをお願いします。(永田)



山田美幸さん、東京パラ代表決定おめでとう!!

センター利用者の山田美幸さん（WS新潟）が、晴れて東京2020パラリンピック競泳・女子50m、100m背泳ぎ（運動機能障害S2）の日本代表に選出されました。

山田さんは、交流センター岡野職員の指導の下、小学1年生の頃から週3回の練習に取り組み、オーストラリアでの国際クラス分けを経て、これまで多くの大会で結果を残してきました。「コロナでパラリンピックが延期になり、練習もできずもどかしい日々が続きましたが、練習再開の時は思い切り泳ぐことができ、とても嬉しかったです」と、泳ぐことが大好きな山田さん。「ふれ愛プラザのスタッフ、利用者の皆さんのためにも、良い結果を残せるよう頑張ります!」



和田 夕起子
(R1.11月～)

私は体を動かすことが好きで現在は自宅でダンス（ZUMBA）のオンラインレッスンに励む日々です。コロナの影響を受ける毎日ですが、皆様に気持ちよく施設を利用いただき、たくさんの笑顔に触れられるよう心掛けておりますので体を動かすに来館いただけたら幸いです。

受付職員紹介



今井 恭子
(R3.4月～)

4月から障害者交流センターでお世話になっております今井恭子です。

運動はあまり得意ではありませんが、筋トレとエアロバイクを日課にして4年経ちました。

現在手話を勉強中です。受付にいますので気軽に話しかけてください。よろしくお願いします。

令和2年度新潟県障害者交流センター・新潟県聴覚障害者情報センター 苦情・要望報告

・集約方法…意見箱（1階ロビー、2階情報センター内 計2か所）、口頭（受付窓口・電話・メール等）

・件数…3件(意見箱3件)

No.	内 容	対 応
1	消毒は職員がやるべきだ（利用者使用后の除菌協力をお願いすることに対し）	職員が使用后全ての除菌作業は困難であり、理解を促した（掲示回答）
2	リハトレ室の利用可能な日をもう少し増やしてほしい	リハセンター利用者との接触機会を最小限にするため、当分の間は利用日を制限する（掲示回答）
3	リハトレ室利用時、マスク必着としてほしい	常時マスク着用を原則とした（掲示回答）

新潟県聴覚障害者情報センター 情報センターだより

TEL 025-381-8112 FAX 025-381-8116 URL <http://jyoho.n-fureaiplaza.com/> MAIL jyoho@n-fureaiplaza.com

きこえの相談

8月4日(水)・9月1日(水)
10月6日(水)・11月17日(水)
12月1日(水)

13時30分～15時
聴覚障害者情報センター 相談室

※上記の日程以外でも聞こえに
関して心配なことがあれば
当センターへご相談ください。



●●● 移動情報センターのご案内 ●●●

県内各所へ出向き、当センターを知ってもらうための出前講座!

内容は、○センターの紹介
○聴覚障害についての説明
○ミニ手話教室 など

他にもご要望があればご相談ください。
聴覚障害者関係団体、教育・行政機関
などが対象となります。
予算等はこちらで負担いたします。
お気軽にご相談ください。



8月～12月の事業案内

新型コロナウイルス感染拡大状況により延期または中止となる場合があります。

日にち	内容
8月29日(日)	新潟市手話通訳登録者の会 共催 手話勉強会 (対象:新潟県登録手話通訳者)
9月12日(日)	新潟県中途失聴・難聴者協会 共催 IT講習会
9月23日(木・祝)	新潟県手話通訳問題研究会 共催 手話学習会 (対象:新潟県登録手話通訳者)
10月3日(日) 24日(日)	写真教室
12月11日(土)	手話レクリエーション
未定(秋頃予定)	新潟県手話サークル連絡協議会 共催 出張手話教室

※開催日・内容等は予定です。都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。
※各種事業の詳細は、開催日の約1か月前より館内掲示・ホームページ等でご案内します。

巡回映像 ライブラリー

新潟聾学校

9月14日(火)
11月16日(火)

長岡聾学校

9月15日(水)
11月17日(水)

●お知らせ●

当センターでは教材用DVDの
字幕作成を承っております。
※聴覚障害者関係団体、教育・行
政機関などが対象です。

職員紹介

坂井 隆行

令和3年4月1日より聴覚障害者情報センター所長、盲ろう者向け通訳・介助員派遣事務局 局長に就任しました坂井隆行と申します。日ごろ多くの皆様のご協力をいただき感謝申し上げます。

聴覚障害者ならびに盲ろう者の福祉向上に全力を尽くし、ご期待に添うよう努力いたす所存でございます。引き続き、格別のご指導ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。



浅間 菜都美

今までは障害者交流センターの指導員として勤めていましたが、この春より聴覚障害者情報センターに異動してまいりました。業務内容や手話等、不慣れなこともあります。皆さんのお役に立てるよう日々勉強しております。

皆さんとの関りを大切に、楽しく業務に励んでいきたいと思っております。気軽に話しかけてもらえたら嬉しいです。どうぞよろしく願いいたします。

にいがた



社会参加推進センターだより

TEL・FAX 025-383-3654

URL <http://suishin.n-fureaiplaza.com/>MAIL suishin@n-fureaiplaza.com第19回 新潟県障害者芸術文化祭
～ふくらむアート ふあっと にいがたフェスティバル～作品・発表者
募集!

♪毎年、個性豊かな作品が数多く出展されています。あなたも参加してみませんか？

1. 募集内容・期日・場所

	美術展	ステージ発表
募集内容	美術作品 絵画・書道・写真・工芸（はり絵・ちぎり絵、陶芸、織物、木工品など） 文芸作品 短歌・俳句・川柳・自由詩 	ステージ発表 歌唱・器楽演奏・踊り等 
期日	11月16日（火）～ 11月21日（日）	11月21日（日）
場所	新潟ユニゾンプラザ（新潟市中央区上所2-2-2）	

2. 応募資格 県内に在住する身体障害、知的障害または精神障害のある方。

3. 応募締め切り 9月2日（木）16時（必着）
までに申込書を事務局へ郵送してください。

※応募方法など詳しくは、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ（事務局）

新潟県障害者社会参加推進センター

新潟市江南区亀田向陽1-9-1（新潟ふれ愛プラザ内）

電話・FAX 025-383-3654

新潟県障害者芸術文化祭

検索!



（昨年のステージ発表の様子）

▶ 「心のバリアフリー」を学ぶアニメーション教材

障がい者など異なる条件を持つ多様な人々とのコミュニケーションをとる際に、知っておきたい知識や心の持ち方を分かりやすく学ぶことができる入門教材です。

「心のバリアフリー」について学ぼう
～メッセージ編～

「心のバリアフリーについて学ぼう」メッセージ編 10分程度

「バリアとはなんだろう？」2分程度のモジュール6本

2020年を契機に、誰もが当たり前のように、障がい等に対する理解を深め、自分とは異なる条件を持つ多様な人々とのコミュニケーションを実現する社会を実現するため、個々のマインドセットを促すことを目的に内閣官房が平成29年作成※内閣官房東京オリパラ推進本部WEBに掲載 閲覧、ダウンロード可能

URL:<http://psylab.hc.keio.ac.jp/tokyo2020/kokoro/>

県身連だより (公益自主事業)

TEL 025-381-1474 FAX 025-381-1478 URL <http://kenshinren.n-fureaiplaza.com/> MAIL kenshinren@n-fureaiplaza.com



会長就任のごあいさつ

代議員会 会長
第5地区 代議員
長岡市身体障害者団体連合会 会長
藤田 芳雄

この度、令和3年度より会長に就任いたしました第5地区・長岡市身体障害者団体連合会出身の藤田芳雄です。

生まれは直江兼続とその妻、お船（せん）の里、旧三島郡与板町、神社仏閣が多く、戦国時代の面影を残す城下町です。身長は1メートル76センチ、体重69kg、年齢は73歳です。もう、とっくに第一線を退いても良い年齢なのですが、ここへきて新たな任務を仰せつかることになりました。

お聞きするところでは、視覚障害の県身連会長は私が初めてとのこと、皆さんの足を引っ張らないよう自らを叱咤激励してまいります。ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

趣味としては、以前は視覚障害者のマラソンや和太鼓などでしたが、最近はマジックとサクソ演奏に時間を費や

しています。特に福祉や生き方講話などで小学校などにお邪魔する時には、まず子供たちの興味を引きつけるためにマジックを演じたりしています。お互いの距離がいつ頃に近くなります。

就任にあたってあらためて連合会の会員規程を読み返しました。「社会福祉施設から独立した自主的な会員活動を推進することで、新潟県内の障害者の自立と社会参加に寄与することを目的に…」としています。大変、誇り高い、意義深い使命をもつ本連合会ですが、残念ながら高齢化と会員減少に歯止めがかかりません。

私たちの役割は山に例えると、ちょうど登山道を整備する地道な仕事。そして障害をもつ人たちが頂上を目指して安心して登山を楽しめるよう道筋を示してゆく、そんなガイドのような役割と考えています。

日本の障害者福祉は、欧米諸国に比べ、私たち当事者の認識も含め、まだ5合目を少し過ぎた程度と思っています。障害をもつ者を一人も置いておくことなく、みんなが笑顔で暮らせる社会をつくるため、微力ながらこれからも努力したいと思います。

代議員の紹介

今年度、代議員は新たなメンバーでスタートしました。よろしくお願いいたします。



代議員会 副会長
第1地区 代議員
新発田市身体障害者団体連合会 会長
小林 修

「身体に障害があっても、気持ちは前向きに」頑張ろう。
私の好きな言葉「不自由を常と思えば不足なし」



第6地区 代議員
小千谷市身体障害者団体連合会 会長
佐藤 敏雄

初めまして、小千谷の佐藤です。昨年はコロナで会合は出来ませんでした。今年度はコロナ対策をしながら会合をしっかりとやる予定ですので、宜しくお願いいたします。



第2地区 代議員
阿賀町身体障害者福祉協会 会長
小池 定美

この度、第2地区の代表となりました阿賀町の小池定美です。皆さんと共に励み合いながら務めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



第7地区 代議員
糸魚川市身体障害者会 会長
齊藤 喜平治

少子高齢化が進む中、障害者の社会参加や福祉の充実を目指した仲間づくりを行い、様々な活動を通じて、会員同士の親睦を深めていきたいと思っております。



第3地区 代議員
佐渡市身体障がい者福祉協議会 会長
山城 一雄

高齢と共に海を渡るのが最大の壁となっている。老骨に鞭打って努力するが、皆様には、ご迷惑を掛けることと思っております。お世話になります。



障害種別団体 代議員
新潟県視覚障害者福祉協会 理事長
木村 弘美

この度、初めて県身連の代議員を務めさせていただきますことになりました木村でございます。先輩方からご指導いただきながら、コロナ禍ではありますが、精一杯活動して参りたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



代議員会 副会長
第4地区 代議員
燕市身体障害者福祉協会 会長
中村 芳郎

私は現在、燕市の会長を平成12年からやっております。そして県身連の代議員も約10年位やっております。現在、副会長を任命されまして、これからも県身連の為に会長の手助けをして、一生懸命頑張りたいと思っております。



第54回新潟県身体障害者福祉大会が開催されました



福祉大会表彰式

去る7月15日（木）ANAクラウンプラザホテル新潟において、県内各地より会員など約40名の参集のもと、第54回新潟県身体障害者福祉大会が行われました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりやむを得ず中止となりましたが、今年度はコロナ対策をしながらの2年ぶりの開催となりました。

式典では、主催者あいさつの後、功労者7名、自立更生者1名、結婚30年以上夫又は妻が障害者4名の方々に県身連代議員会会長から表彰状が授与されました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小し、ご来賓のご臨席を取りやめ、新潟県知事及び社会福祉法人日本身体障害者団体連合会会長からいただいたお祝いメッセージを紹介した後、受賞者を代表して聖籠町の加藤マリ子様

様が謝辞を述べられました。その後、大会宣言案は参加者の拍手をもって採択され、閉会しました。

功 労 者 7名

とくなが まさみ
徳永 正美（新発田市）
よこやま たかし
横山 高（新発田市）
かとう こ
加藤マリ子（聖籠町）
あべ ようこ
阿部 陽子（南魚沼市）

おおつ こういち
大津 孝一（湯沢町）
かつやま ようこ
勝山 洋子（上越市清里区）
しもとり まさひろ
霜鳥 正弘（妙高市）

自立更生者 1名

やまもと はるひこ
山本 晴彦（十日町市）

結婚30年以上の者

【夫又は妻が障害者】4名

おおはし まさはる
大橋 正晴（長岡市）
たねおか さちこ
種岡 幸子（柏崎市）
こかい ともい
小海 友英（十日町市）
たまざわ たつお
滝澤 達雄（上越市柿崎区）（敬称略）

令和3年度地域団体研修会・会員総会が開催されました

去る7月15日（木）、ANAクラウンプラザホテル新潟において新潟県身体障害者福祉大会終了後、「令和3年度地域団体研修会・会員総会」が開催されました。

会員総会では、代議員会において審議、決定した令和2年度決算並びに令和3年度収支予算等について地域団体長等に報告し、懸案事項等についての意見交換が行われました。

続く研修会では、長岡市身体障害者団体連合会事務局長の土田清海様より「コロナ禍における団体の取り組み」をテーマにご講演いただきました。

昨年度、新型コロナウイルス感染症の影響により、県内外において様々な事業がやむを得ず中止となる中、昨年10月、長岡市身体障害者団体連合会設立50周年記念式典が開催されました。

開催にあたって様々なコロナ感染防止対策と創意工夫がなされ、成功裏に実施されたこの事例発表が、他の地域団体の今後の事業活性化の一助となることを期待します。



発表者の土田清海氏

皆さまの声を聴かせください

～コロナ禍での新しい生活様式における 障害特性（身体障害）に関連した困りごと・配慮してほしいこと～



今年度、県身連ではコロナ禍での障害者の生活実態を把握し、新しい生活様式における障害特性に関連した困りごと等について当事者の方からの意見を取りまとめ、地域社会に向けて障害に対する理解を促進するための取り組みを行います。

コロナ禍における新しい生活様式では、障害者にとって必ずしも安心・安全とは限らず、不安や不便を感じている等の事例が見受けられます。

例えば、視覚障害者の事例としては「外出の際、職員や店員がいないため、検温や消毒液の場所が分からない」、聴覚障害者では「マスクを着用しているため、口の動きや表情が読み取れない」などが挙げられています。

そこで、県身連では、身体障害のある当事者の皆さまからの声をお寄せいただき、今後、広報誌やホームページ等で広く地域社会へ発信していきたいと考えます。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

【ご記入内容】

- ① 身体障害の種別（肢体、視覚、聴覚・言語、内部、その他）
- ② 性別
- ③ 年齢
- ④ 居住地（市町村名）
- ⑤ コロナ禍での新しい生活様式における障害特性に関連した困りごと・配慮してほしいこと

郵送、ファックスまたはメールで下記宛にお願いします。
なお、期限は令和3年10月29日（金）とさせていただきます。

社会福祉法人新潟県身体障害者団体連合会
〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1
新潟ふれ愛プラザ内
F A X 025-381-1478
Eメール kenshinren@n-fureaiplaza.com

新潟県障害者スポーツ協会だより

TEL 025-383-3610 FAX 025-381-1478 URL <http://sports.n-fureaiplaza.com/> MAIL sports@n-fureaiplaza.com

JAバンク新潟県信連様よりご寄贈をいただきました

JAバンク新潟県信連様より、今年度も社会貢献事業の一環として、2021アルビレックス新潟ホームゲームシーズンパスをご寄贈いただきました。

アルビレックス新潟の試合を通じて、障害のある方々の余暇活動の充実と県内の障害者スポーツ振興の一助となるよう、県内の障害者施設や特別支援学校等を中心に、チケットをお配りしております。観戦をご希望される、施設・学校等につきましては、当協会事務局までお問い合わせください。



第21回全国障害者スポーツ大会への派遣について

令和3年10月23日(土)～25日(月)の3日間に亘り、三重県で「第21回全国障害者スポーツ大会 三重とこわか大会」が開催されます。本大会は、5月に開催された「第22回新潟県障害者スポーツ大会(個人競技)」の結果をもとに以下の選手が選考されました。

新潟県選手団と新潟市選手団の活躍にご期待ください。

《新潟県選手団》

競技	氏名	性別
陸上競技	松田 将太郎	男
陸上競技	鈴木 彩花	女
陸上競技	高井 昌雄	男
陸上競技	齋木 誠	男
陸上競技	宮澤 優太	男
陸上競技	柴田 一輝	男
陸上競技	江口 和	女
陸上競技	佐藤 陽奈	女
陸上競技	中村 天翔	男
陸上競技	宮田 亮平	男
陸上競技	和田 勇輝	男
陸上競技	奥山 武志	男
水泳	志水 揚子	女
水泳	山田 請治	男
水泳	遠藤 立公	男
水泳	岩崎 拓也	男
卓球	新井 孝太郎	男
卓球	高橋 恭平	男
卓球	長谷川 由美	女
卓球	加藤 琉聖	男
卓球	五十嵐 美穂	女
卓球	横山 星華	女
FD	稲川 隆	男
FD	吉田 とき子	女
FD	渡部 真矢	男
FD	田井 愛果	女
FD	石橋 良公	男
FD	伊藤 愛	女
ボウリング	刈屋 祐誠	男
ボウリング	小林 拓矢	男

《新潟市選手団》

競技	氏名	性別
陸上競技	奥田 柊	男
陸上競技	竹内 涼花	女
陸上競技	富澤 元気	男
陸上競技	古藤 孝匡	男
陸上競技	熊倉 貴広	男
陸上競技	南場 拓実	男
陸上競技	長谷川 紘也	男
陸上競技	高杉 裕貴	男
陸上競技	大塚 崇史	男
陸上競技	五十嵐 麻美	女
水泳	笠原 誠一	男
水泳	蓮野 巧人	男
水泳	木滑 広大	男
アーチェリー	馬場 政貴	男
卓球	柴田 洋子	女
卓球	井上 博徳	男
卓球	長谷川 俊太郎	男
卓球	岩浅 琴音	女
卓球	森林 伸一	男
FD	八藤 後圭祐	男
FD	渡辺 大介	男
ボウリング	滝沢 慎平	男

